

予 算 要 求 資 料

令和4年度6月補正予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医療整備対策費

事 業 名 新型コロナウイルス感染症医療機関再開支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療整備課 医療整備係 電話番号：058-272-1111(内2535)

E-mail : c11229@pref.gifu.lg.jp

1 事 業 費 補正要求額 5,622 千円 (現計予算額： 2,877 千円)

<財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|------------|-------|---------|---------|-----------|---------|-------|-------|-----|---------|
| | | 国 庫 支出金 | 分担金 負担金 | 使 用 料 手数料 | 財 産 入 収 | 寄 附 金 | そ の 他 | 県 債 | 一 般 財 源 |
| 現 計 予算額 | 2,877 | 2,877 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 補 正 要求額 | 5,622 | 5,622 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 決定額 | 5,622 | 5,622 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

県内で多くの医療機関で診療の一部を停止、休業を余儀無くされており、次の流行に備え、すみやかに診療が再開できるよう支援を行っていく。

(2) 事業内容

新型コロナウイルスが発生し、医療機関の全業務の休業、入院業務の休止、外来業務の休止、入院病棟の一部休棟、新規入院の休止、外来の一部閉鎖を行った医療機関に対し、再開・継続のための設備整備費等を補助する。

(3) 県負担・補助率の考え方

○設備整備費等

- ・HEPAフィルター付き空気清浄機
905,000円／台（1医療機関あたり2台まで）
- ・消毒経費等
600,000円（1医療機関あたり600,000円）

○補助率

- ・補助率 国1／2（新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金）
事業者1／2

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

| 事業内容 | 金額 | 事業内容の詳細 |
|------|-------|--|
| 補助金 | 5,622 | 業務の休止・一部休止を行った医療機関の再開・継続に向けた消毒経費等に対する補助金 |
| 合計 | 5,622 | |

決定額の考え方**4 参考事項****(1) 各種計画での位置づけ**

新型コロナウイルス感染症「非常事態」総合対策(R2.4.10)

(2) 国・他県の状況

○国方針

- ・「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」について(R2.4.7)
- ・新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(R2.3.28)

(3) 後年度の財政負担

今後の流行に備え、引き続き支援していく必要がある。

(4) 事業主体及びその妥当性

国が定めた緊急包括支援交付金交付要綱に、都道府県の補助事業であることが定められている。

事 業 評 價 調 書 (県単独補助金除く)

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

新型コロナウイルス感染症の更なる流行に備え、すみやかに診療が再開できるよう支援を行う必要がある。

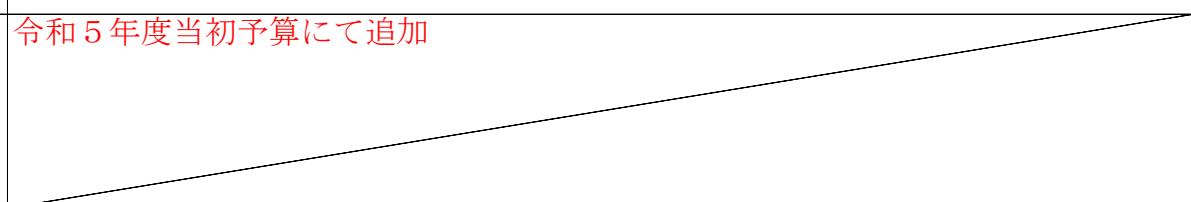
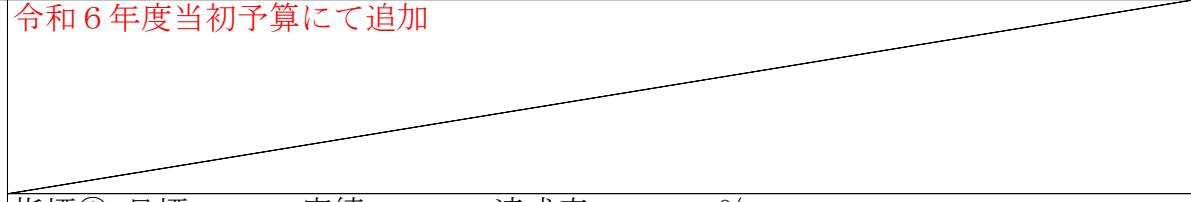
(目標の達成度を示す指標と実績)

| 指標名 | 事業開始前 (R) | R2年度 実績 | R3年度 目標 | R4年度 目標 | 終期目標 (R) | 達成率 |
|-----|---------------|------------|------------|------------|--------------|-----|
| ① | | | | | | |
| ② | | | | | | |

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルス感染症の流行を予測することは、困難であり、その都度対策を柔軟かつ迅速に実施する必要がある。

(これまでの取組内容と成果)

| | |
|-------|---|
| 令和2年度 | 業務の休止、一部休止を行った10医療機関に対し、再開・継続に向けた消毒経費等に対する補助を行った。 |
| 令和3年度 | 令和5年度当初予算にて追加  |
| | 指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ % |
| 令和4年度 | 令和6年度当初予算にて追加  |
| | 指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ % |

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

| | |
|-----------|--|
| (評価) 3 | 新型コロナウイルスは引き続き流行することが予測されており、これらに備えるため、早急な医療体制の確保が必要である。 |
|-----------|--|

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり
2：期待どおりの成果あり
1：期待どおりの成果が得られていない
0：ほとんど成果が得られていない

| | |
|-----------|--|
| (評価) 2 | 今後の流行に備え、診察の一部停止や休業となった医療機関には、すみやかに診療が再開できるよう支援を行う必要がある。 |
|-----------|--|

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

| | |
|-----------|--------------------|
| (評価) 2 | 必要な医療機関に対して、補助を行う。 |
|-----------|--------------------|

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

新型コロナウイルス感染症の流行を予測することは、困難であり、その都度対策を柔軟かつ迅速に実施する必要がある。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

県内の感染状況や国の対策など、刻一刻と変化する情勢を的確に分析し、必要な対策を柔軟かつ迅速に実施していく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

| | |
|----------------------------|-------|
| 組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課 | 【〇〇課】 |
| 組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など | |